

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	島田和輝
	全体計画			経費区分	-	内線	3646
事務事業名	4300 児童青少年育成センター事業						
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課						
施 策	02010800 児童・青少年健全育成の推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	100606 教育費・社会教育費・児童青少年総合対策費					
	事業	030000 児童青少年育成センター事業					
事業目的				事業概要・効果			
育成委員を中心とする街頭巡視補導活動を通して児童・青少年が非行に走らないよう予防活動に努める。また、環境浄化活動の一環として、有害図書等自動販売機、酒類・たばこの販売方法等有害な環境のチェック活動と商店等へ改善をお願いをする。				街頭巡視補導活動による、子どもたちへ「愛の声かけ」を積極的に行い、登下校時等の子どもたちを見守るとともに、非行の未然防止に努める。 また、児童青少年育成委員会「善行賞」表彰を通じ、地域の子どもたちが取り組んでいる善い行い（活動）に対して大人がしっかりと褒めることで、子どもたちの活動意欲向上につなげる。			

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
育成委員による街頭巡視活動、各種研修会 善行賞の選定及び表彰	育成委員による街頭巡視活動、各種研修会 善行賞の選定及び表彰
平成26年度 実績	平成27年度 予定
育成委員による街頭巡視活動、各種研修会 善行賞の選定及び表彰	育成委員による街頭巡視活動、各種研修会 善行賞の選定及び表彰

指標名	善行賞の表彰数					
算式					単位	件
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					2
	実績					
指標選定の理由	前年と同数					
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式					単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式					単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		1,759	2,024
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		1,759	2,024
人員数(人)	正規職員	0.6	0.5
	嘱託職員	0.7	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,114.8	3,429.0
	嘱託職員	1,907.5	272.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	6,022.3	3,701.5
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		7,781.3	5,725.5

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	962	巡回出動謝礼
11節 需用費	203	消耗品費、会議食糧費
13節 委託費	361	健全育成啓発看板整備委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	144	上部組織への負担金及び研修会出席負担金
その他	89	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	1,322	巡回出動謝礼
11節 需用費	275	消耗品費、会議食糧費
13節 委託費	54	健全育成啓発看板整備委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	212	上部組織への負担金及び研修会出席負担金
その他	161	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	多くの大人が青少年の健全育成を見守ることは、大人の責務として必要であり、全国的にも必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	多くの機関で同様の活動をしている。それぞれ課題解決にむけ努力しているが、目に見えた成果は上げていない。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	マンパワーでの活動をしていただく活動なのでコスト、効率性向上は困難	

振り返り（決算年度の取組み課題）

活動時間も平日となることから退職された方が多く高齢化している。
また、一定程度の専門性（知識、経験）を伴うため、巡回を担う育成委員におかれてはできるだけ継続していただけるようお願いしている。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
<p>育成委員のなり手不足が課題であるが、日ごろの街頭巡視活動等により、青少年の非行防止に繋がっている。</p>	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
<p>育成委員を中心とした街頭巡視補導活動を通じ、地域の子どもたちの非行防止・健全育成に努めている。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	
<p></p>	